

医療機関向け説明資料

令和8年度 健診業務等説明会



出雲市

IZUMO CITY

健康増進課

Copyright ©Health Services Division of Izumo City

本日のご説明内容

1. 健康診査
2. 肝炎ウイルス検診
3. 健康診査・肝炎ウイルス検診共通事項
4. 特定保健指導
5. 国保生活習慣病重症化予防事業

本日のご説明内容

1. 健康診査

2. 肝炎ウイルス検診

3. 健康診査・肝炎ウイルス検診共通事項

4. 特定保健指導

5. 国保生活習慣病重症化予防事業

1. 健診の種類（出雲市が実施するもの）

健診名	目的等
出雲市国民健康保険 若年齢層健康診査	特定健診の対象外である若年層(20～39歳)の生活習慣病の早期発見・予防と健康意識の向上を目的とした自治体独自の保健事業。将来的な医療費の抑制と健康寿命延伸に繋がる予防医療の要としての位置付け。
出雲市国民健康保険 特定健康診査	平成20年4月から導入。保険者が40～74歳の加入者を対象として、毎年度、計画的に実施するもので、メタボリックシンドロームの該当者や、その予備群を発見することを目的とした検査項目を実施する。
後期高齢者健康診査	75歳以上の高齢者を対象とした健康診査は、後期高齢者医療広域連合が行うよう努めることとされている。 生活習慣病等の慢性疾患の重症化予防に加え、後期高齢者の質問票等を活用し、フレイル等の心身機能の低下とそれに起因する疾病の予防に着目する健康診査。
生活保護世帯等健康診査	健康保険に加入していない生活保護受給者等に対し、特定健診に準じた健康診査の機会を提供する。 生活保護受給者は、医療扶助が生活保護費全体の約半分を占めるため、医療費の適正化を図る観点からも、健康管理支援が重要とされている。

2.対象者等

健診名	対象年齢※	保険資格	個人負担金	実施期間※
出雲市国民健康保険 若年齢層健康診査	20～39歳	出雲市 国民健康保険	無料	7月～翌年3月
出雲市国民健康保険 特定健康診査	40～74歳 ※1	出雲市 国民健康保険	無料	7月～翌年3月
後期高齢者健康診査	75歳～ ※2	島根県 後期高齢者医療	無料	7月～翌年3月
生活保護世帯等健康診査	20歳～	健康保険 未加入者	無料	7月～翌年3月

※1 年度中に75歳になる75歳未満の者を含む。

※2 一定の障がいのある65歳以上の被保険者を含む。

※ 対象年齢は**年度末時点の年齢** 【注意】受診日に39歳でも、年度末年齢が40歳であれば特定健診対象

※ 健診対象者への案内等においては、10月までを実施期間として周知している。

※ 生活保護世帯等健康診査は、出雲市の住民に限る。

3.健診内容①（実施項目）

健診名／健診内容	基本的な健診項目 (全員実施)	追加項目 (全員実施)	詳細な健診項目 (医師の判断で実施)
出雲市国民健康保険 若年齢層健康診査	既往歴調査 自覚・他覚症状検査 身長・体重・腹囲検査 BMI測定 血圧測定	尿酸検査 血清クレアチニン検査 (eGFRによる腎機能の評価を含む)	貧血検査 心電図検査 眼底検査 血清クレアチニン検査 (eGFRによる腎機能の評価を含む)
出雲市国民健康保険 特定健康診査	肝機能検査 血中脂質検査 血糖検査 尿検査		
生活保護世帯等健康診査	同上 ※75歳以上は、 腹囲は計測しない		
後期高齢者健康診査	同上 ※腹囲は計測しない	実施しない	同上

- * 特定健診の健診項目については、基本的な健診項目が平成19年厚生労働省令第157号「特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準」第1条に、詳細な健診項目が平成20年厚生労働省告示第4号にそれぞれ規定されている。
- * 後期高齢者健診の健診項目については、「島根県後期高齢者医療広域連合健康診査事業実施要綱」に規定されている。
- * 若年齢層健診及び生活保護世帯等健診の健診項目については、特定健診に準じて実施
- * 健診内容、検査方法等の詳細は「標準的な健診・保健指導プログラム(令和6年度版)」に記載

4.健診内容②（詳細な健診項目の実施基準）

- 実施基準に該当した場合で、**医師が必要と判断した者に実施する。**
- 実施基準に該当した者全員に実施することは適当でなく、**受診者の性別・年齢等を踏まえ、医師が個別に判断する。**
- 詳細項目を実施する場合は、医師は対象者及び保険者にその理由を明らかにしなければならない。

項目	実施基準
貧血検査	<ul style="list-style-type: none"> ● 貧血の既往歴を有する者 ● 視診等で貧血が疑われる者
心電図検査	<ul style="list-style-type: none"> ● 当該年度の健診結果等で、収縮期血圧140mmHg以上又は拡張期血圧90mmHg以上の者 ● 問診等で不整脈が疑われる者
眼底検査	<ul style="list-style-type: none"> ● 当該年度の健診結果等で、血圧又は血糖が次の基準に該当した者 <ol style="list-style-type: none"> a. 収縮期血圧140mmHg以上又は拡張期血圧90mmHg以上 b. 空腹時血糖126mg/dL以上、HbA1c(NGSP値)6.5%以上又は随時血糖126mg/dL以上 <p>※当該年度の血圧が基準に該当せず、血糖検査の結果が確認できない場合は、<u>前年度血糖検査の結果が基準に該当する者(受診券に○印あり)を含む。</u></p>
血清クレアチニン検査 (eGFRによる腎機能の評価を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ● 当該年度の健診結果等で、血圧又は血糖が次の基準に該当した者 <ol style="list-style-type: none"> a. 収縮期血圧130mmHg以上又は拡張期血圧85mmHg以上 b. 空腹時血糖100mg/dL以上、HbA1c(NGSP値)5.6%以上又は随時血糖100mg/dL以上

* 詳細は「標準的な健診・保健指導プログラム(令和6年度版)」参照

5.実施状況（R6実績値）

健診名	対象者 (人)	実施者 (人)	受診率 (%)	県内平均 (%)
出雲市国民健康保険 若年齢層健康診査	約2,650	111	4.2	—
出雲市国民健康保険 特定健康診査	約19,500	約8,900	45.5	47.1
後期高齢者健康診査	約28,500	約7,800	27.5	26.1
生活保護世帯等健康診査	約1,000	31	3	—

※各健康診査と併せて実施された**肝炎ウイルス検診**の受診者は約600人

6.年間計画

特定健康診査 後期高齢者健康診査

意向調査

- 国保連合会から各圏域医師会に対して受託意向調査を実施(～3月)

委託契約

- 意向調査に基づき、国保連合会と島根県医師会が契約を締結(4月)

実施準備

- 出雲市が実施する説明会に参加(6月)
- 出雲市が関係様式等を配付(6月)

事業実施

- 各医療機関において健診実施(7月～翌年3月)
- 健診結果を国保連合会へ提出し、国保連合会が支払い(7月～翌年3月)

若年齢層健康診査 生活保護世帯等健康診査

意向調査

- 出雲医師会と連携し、出雲市から医療機関に対して受託意向調査を実施(3月)

委託契約

- 意向調査に基づき、出雲市と出雲医師会が契約を締結(6月)

実施準備

- 出雲市が実施する説明会に参加(6月)
- 出雲市が関係様式等を配付(6月)

事業実施

- 各医療機関において健診実施(7月～翌年3月)
- 健診結果と請求書を出雲市へ提出し、出雲市が支払い(7月～翌年3月)

7. 契約方法等

健診名	契約方法	契約期間	委託料	請求先・支払
出雲市国民健康保険 特定健康診査	① 国保連合会(保険者の取りまとめ機関)と島根県医師会(医療機関の取りまとめ機関)との一括契約	4月1日 ～ 翌年3月31日	後述	国保連合会 (代行機関)
後期高齢者健康診査	② 出雲市と医療機関との個別契約			
出雲市国民健康保険 若年齢層健康診査	① 出雲市と出雲医師会(医療機関の取りまとめ機関)との一括契約	7月1日 ～ 翌年3月31日	後述	出雲市
生活保護世帯等健康診査	② 出雲市と医療機関との個別契約			

※このほか肝炎ウイルス検診も若年齢層健康診査・生活保護世帯等健康診査と併せて契約を締結する

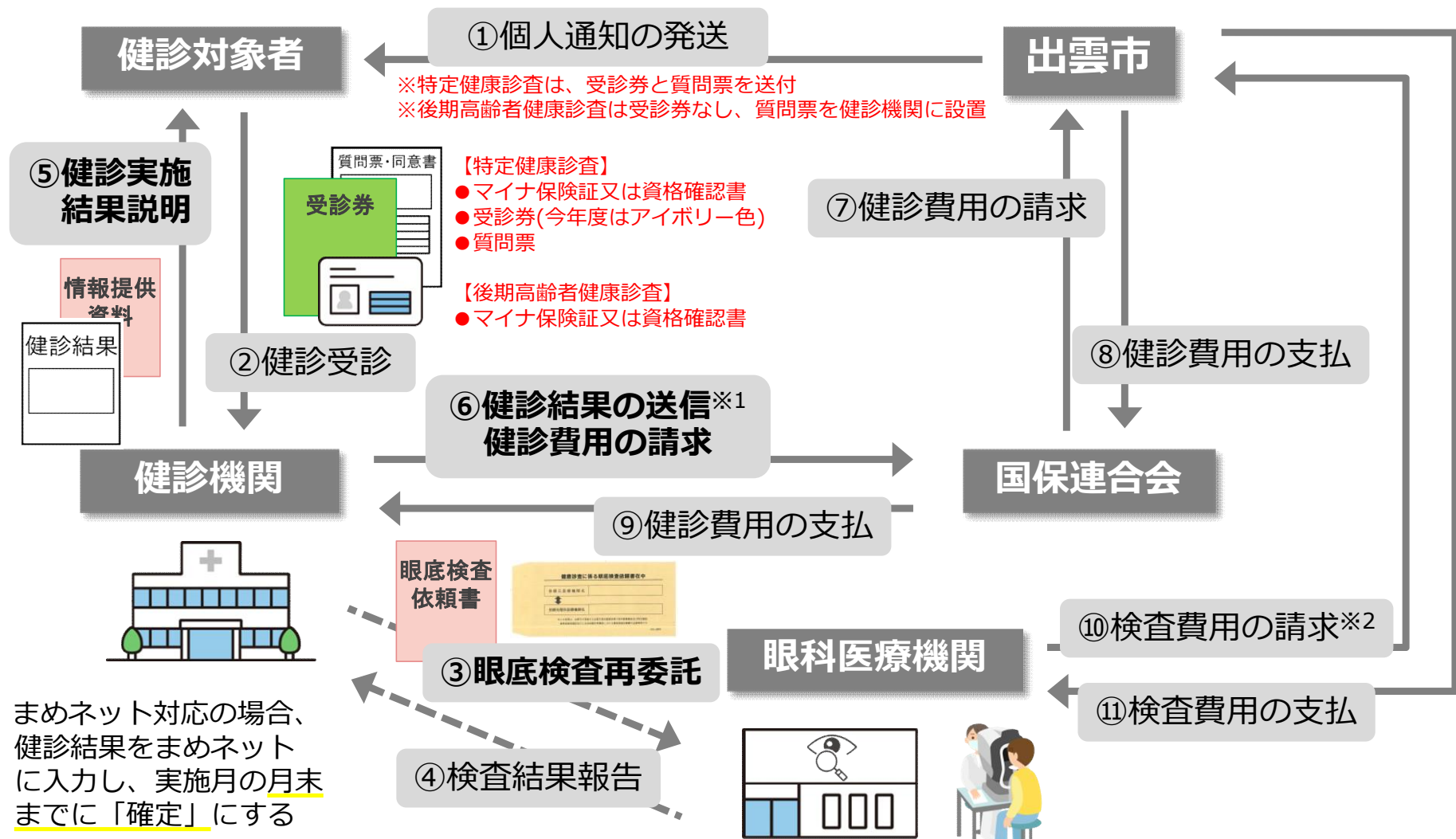
8.委託料（各健康診査共通）

項目	単価	備考
基本的な健診項目	8,448円	
電子的標準データ作成	330円	電子化(まめネット)対応のみ計上
検査結果通知費	110円	
【追加項目】血清クレアチニン	121円	後期高齢者健診では実施しない 詳細項目で実施した場合は計上しない
【追加項目】尿酸	121円	後期高齢者健診では実施しない

詳細な健診項目	単価	備考
貧血検査	231円	
心電図検査	1,430円	
眼底検査(自院で実施)	1,232円	
眼底検査(眼科医へ再委託)	2,057円	眼科医療機関が請求
血清クレアチニン検査	121円	

9. 受診から請求までの流れ

(1) 特定健康診査・後期高齢者健康診査

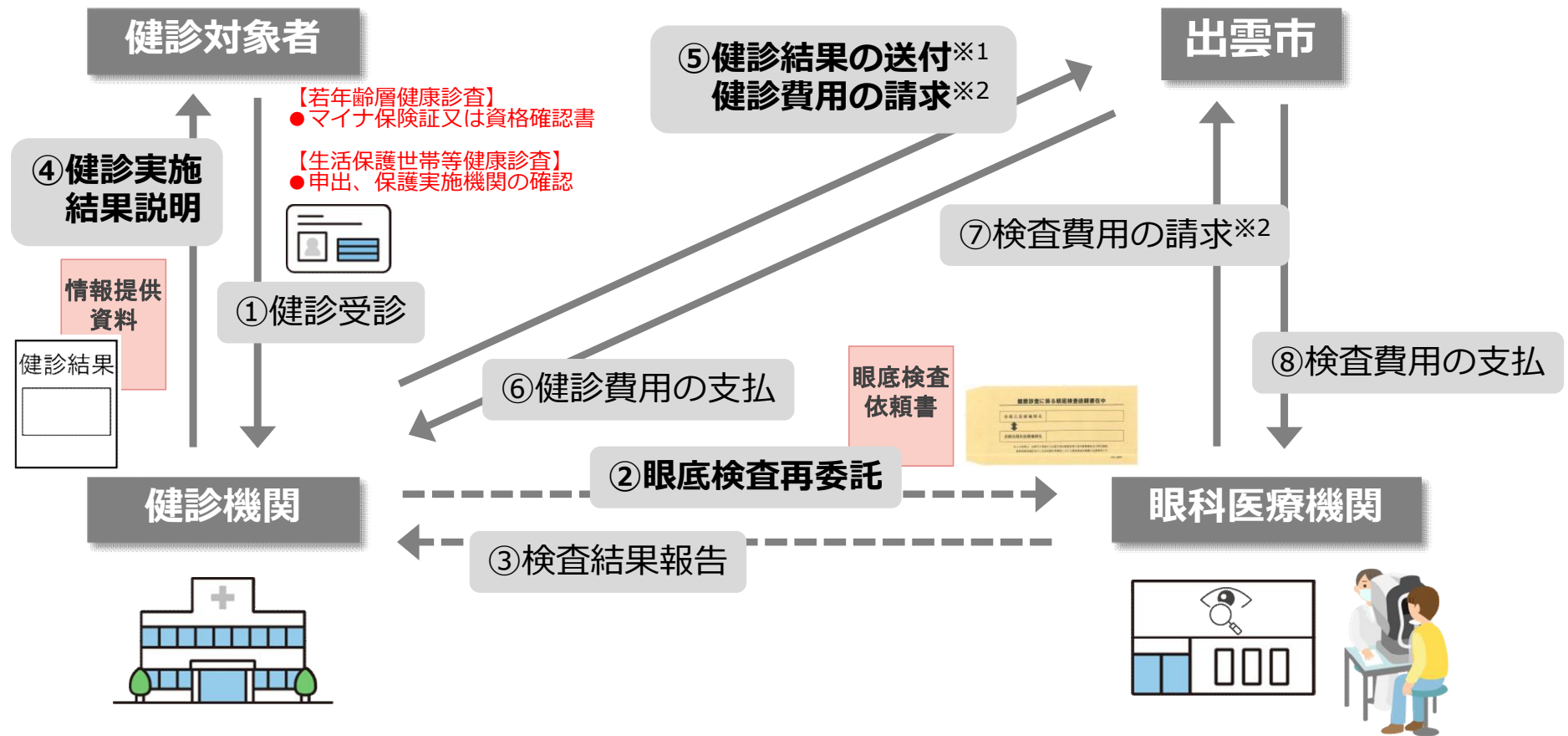


※1 まめネット対応の場合、健診結果をまめネットに入力し、実施月の月末までに「確定」にする

※2 実施月の翌月10日までに出雲市へ提出する（電子申請を推奨。持参する場合は、健康増進課6番・7番窓口）

9. 受診から請求までの流れ

(2) 若年齢層健康診査・生活保護世帯等健康診査

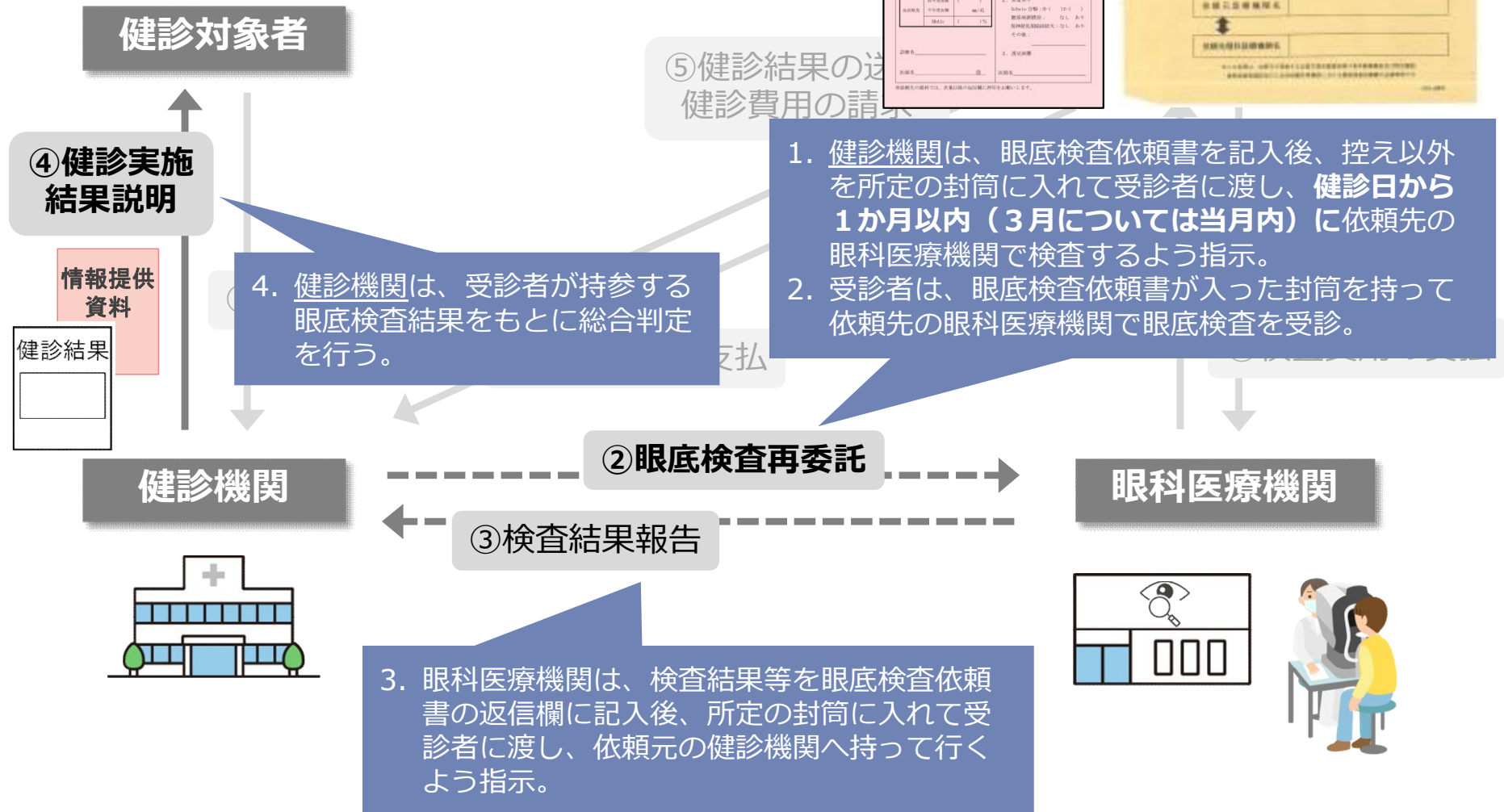


※1 【まめネット対応の場合】 健診結果をまめネットに入力し、「確定」にする
 【まめネット非対応の場合】 実施月の翌月10日までに健診記録票(独自様式も可)と質問票を出雲市へ提出する

※2 実施月の翌月10日までに 出雲市へ提出する (電子申請を推奨。持参する場合は、健康増進課6番・7番窓口)

9. 受診から請求までの流れ

(3) 健康診査に係る眼底検査の依頼方法



10. 健診機関の役割

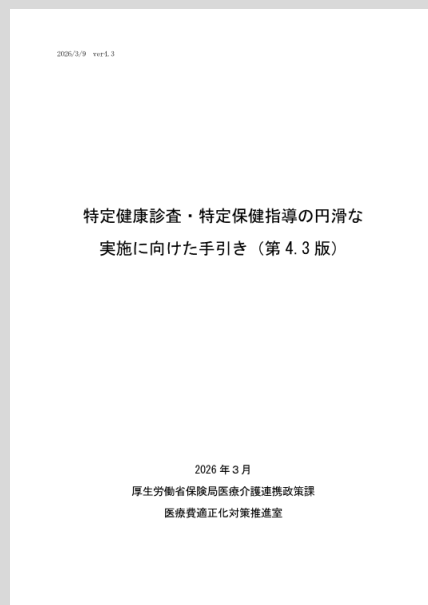
- 検査の標準化や精度管理、個人情報保護等について、「**標準的な健診・保健指導プログラム**」に記載された内容を遵守して、適切に特定健診を実施する。
- 健診結果が示唆する健康課題等について、健診受診者に将来の疾患発症リスクを示すことや、疾病予防の重要性等を**分かりやすくフィードバック**する。
- 受診勧奨判定値を超える検査測定値があれば、その程度、年齢等を考慮したうえで、医療機関を受診する必要性について受診者に通知する。特に、医療機関受診が必要と判断された者に対しては、**積極的な受診勧奨**を行う。
- 健診後、早期に特定保健指導の初回面接を実施することが推奨されており、保健指導対象者には保健指導を実施できる体制を整えることが望ましい。

ご協力よろしく申し上げます

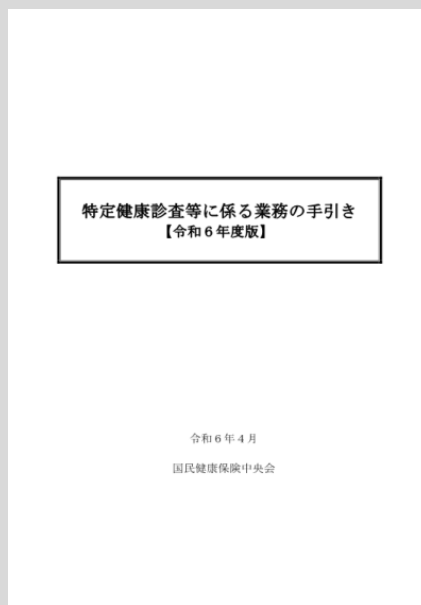


10. 健診機関の役割

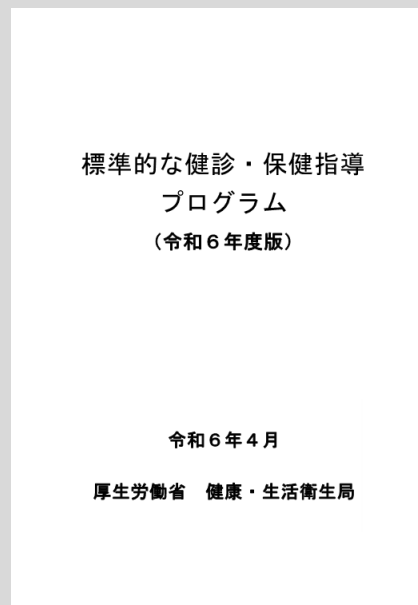
お手元にご準備のうえ、業務の実施をお願いします



特定健康診査・特定保健指導
の円滑な実施に向けた手引き



特定健康診査等に係る業務の
手引き



標準的な健診・保健指導
プログラム



特定健康診査(個別健診)
実施ガイド

※厚生労働省・国保中央会・島根県国保連合会の各ホームページで入手できます。

本日のご説明内容

1. 健康診査
2. 肝炎ウイルス検診
3. 健康診査・肝炎ウイルス検診共通事項
4. 特定保健指導
5. 国保生活習慣病重症化予防事業

1. 検診概要

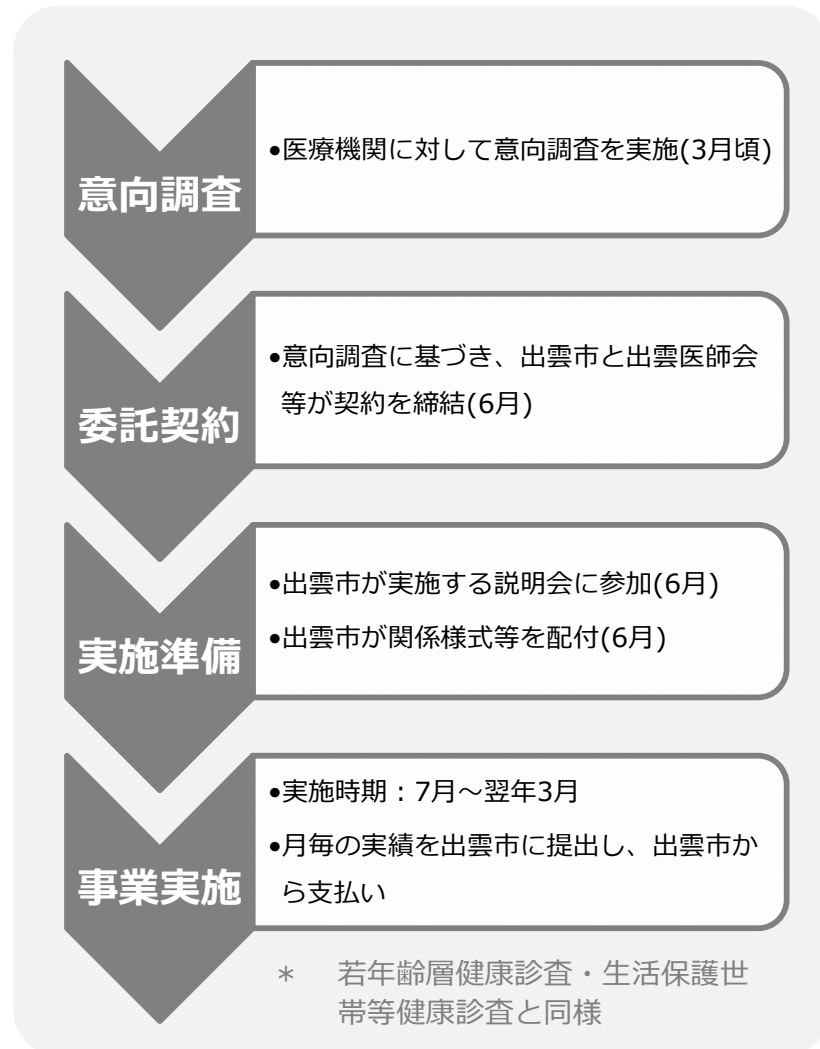
健康診査の採血にあわせて「肝炎ウイルス検診」を実施している。

対象者	出雲市に住所がある年度末年齢40歳以上の者で、出雲市肝炎ウイルス検診の受診歴がない者 ※肝機能検査の数値（ALT(GPT)）に異常がみられた者は、受診歴があっても本人の希望により「要指導者検診」として再度受診可
検査項目	問診、HBs抗原検査、HCV抗体検査 ※HCV抗体検査により中力価・低力価を示す場合は、「HCV核酸増幅検査」を実施
実施期間	7月～翌年3月末
受診方法	対象者の申し出により、特定健診等の健康診査の採血にあわせて実施 ※肝炎ウイルス検診のみの実施はできない
個人負担金	無料
結果通知	検診機関において結果説明を実施。 陽性者には紹介状を発行し、肝炎専門医療機関での精密検査を勧める。

* 検査項目等は、平成29年5月19日健発0519第2号別添「肝炎ウイルス検診等実施要領」に基づき実施

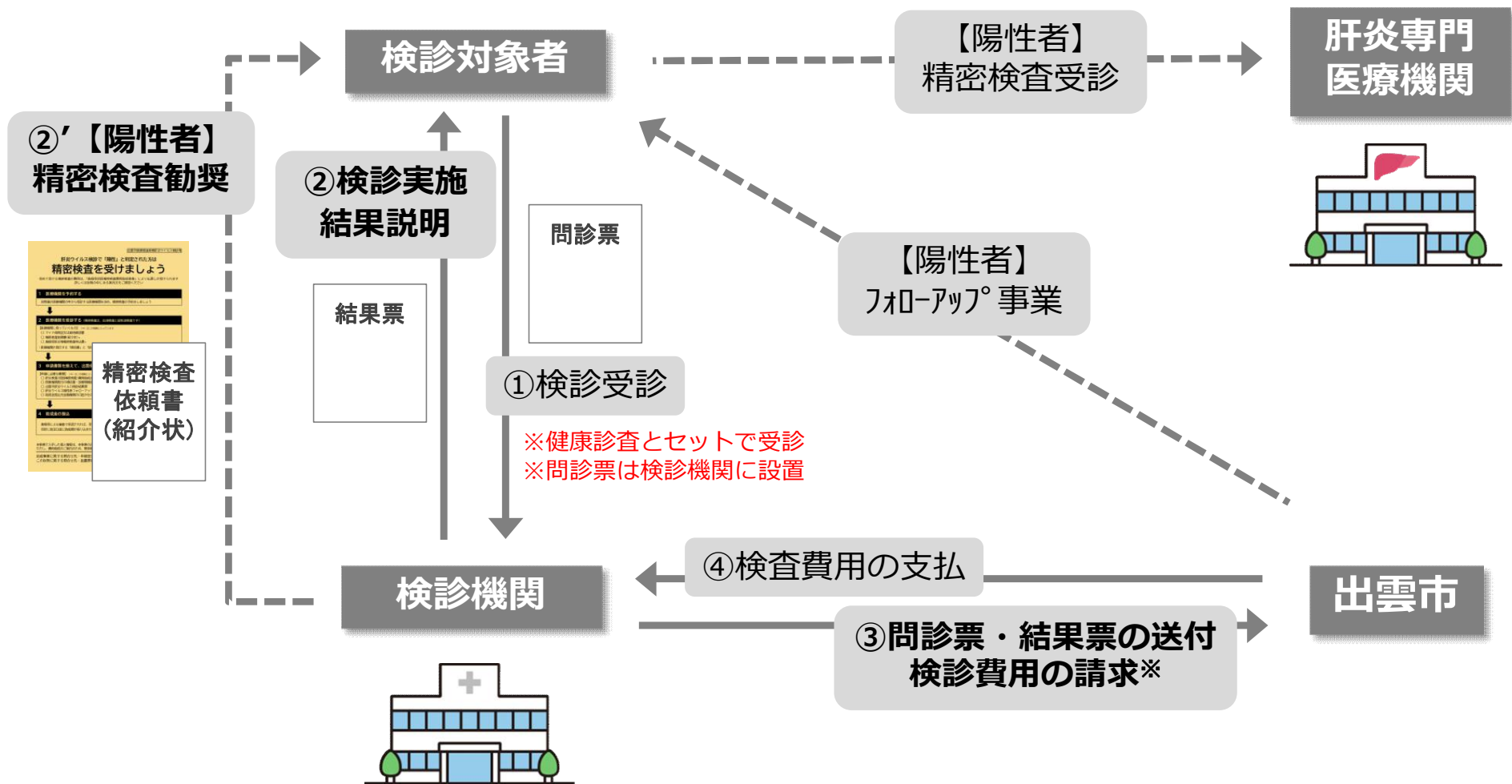
2. 委託契約等

健康診査にあわせて受託意向調査・委託契約締結を実施する。



項目	節目検診 節目外検診 (40歳・41歳 以上未受診者)	要指導者検診
基本型 (B型 + C型)	3,025円	4,290円
HBs抗原検査 (B型のみ)	1,903円	3,168円
HCV抗体検査 (C型のみ)	2,706円	3,971円
HCV核酸増幅検査 ※HCV抗体検査により中 力価・低力価を示す場合 のみ実施	5,280円	5,280円

3. 受診から請求までの流れ



※ 実施月の翌月10日までに出雲市へ提出する（電子申請を推奨。持参する場合は、健康増進課6番・7番窓口）

4.様式記入上の注意

出雲市肝炎ウイルス検診 問診票

1. これまで、出雲市の肝炎ウイルス検診を受けたことがありますか	はい ・ いいえ
<p>「はい」の方は検診対象外です ←</p> <p>出雲市が助成する肝炎ウイルス検診は、生涯に1回です。 ただし、今年度の特定健康診査において、ALT (GPT) 値により要指導と判定された方 (=要指導者検診) は、対象となります。</p> <p style="text-align: right;">↓</p> <p style="text-align: center;">2～11 を記入ください</p>	
2. これまで、B型肝炎ウイルス検査を受けたことがありますか	はい(歳頃) ・ いいえ ・ わからない
3. 現在または過去に、B型肝炎の治療を受けていますか	はい(歳頃) ・ いいえ ・ わからない
4. これまで、C型肝炎ウイルス検査を受けたことがありますか	はい(歳頃) ・ いいえ ・ わからない
5. 現在または過去に、C型肝炎の治療を受けていますか	はい(歳頃) ・ いいえ ・ わからない
6. ご家族で肝臓の病気で通院した方はいますか	はい(誰が 病名) ・ いいえ ・ わからない
7. 手術を受けたことがありますか	はい(歳頃) ・ いいえ ・ わからない
8. 輸血を受けたことや血液製剤を使用したことがありますか	はい(歳頃) ・ いいえ ・ わからない
9. 【女性のみ】妊娠・分娩時に多量に出血したことがありますか	はい(歳頃) ・ いいえ ・ わからない
10. 肝臓病にかかったことや肝機能が悪いと言われたことがありますか	はい(歳頃) ・ いいえ ・ わからない
11. 署名欄 ※検査を希望する場合は、必ず署名願います。(B型・C型とも検査する場合は、2か所署名)	
・ B型肝炎ウイルス検査を希望する。 氏名(自書) _____ ・ C型肝炎ウイルス検査を希望する。 氏名(自書) _____	

↑ 両方の検査をする場合は、2箇所とも署名

出雲市 肝炎ウイルス検診 結果票

〔市保管用〕
【健康増進事業】

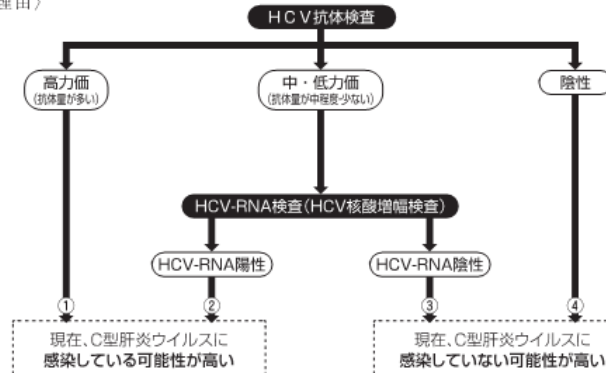
住 所	〒 - 出雲市 町 番地	性 別		要指導者 検 診
フリガナ		電 話 番 号 (携帯電話)		○
氏 名	様			
生年月日	T・S 年 月 日	年度末年齢	歳	
医療機関名				↓ 該当する箇所には○印 ↑
担当医師				

〈判定結果〉

- B型肝炎ウイルスの抗原検査 (HBs抗原検査) の結果、
① 陽性と判定されました。精密検査を受けましょう。(表面参照)
② 陰性と判定されました。

- C型肝炎ウイルス検査 (HCV抗体検査・HCV-RNA検査) の結果、
① 現在、感染している可能性が高いと判定されました。精密検査を受けましょう。(表面参照)
判定理由：①・② (下図参照)
② 現在、感染していない可能性が高いと判定されました。
判定理由：③・④ (下図参照)

〈判定理由〉



本日のご説明内容

1. 健康診査
2. 肝炎ウイルス検診
- 3. 健康診査・肝炎ウイルス検診共通事項**
4. 特定保健指導
5. 国保生活習慣病重症化予防事業

1. 請求先・請求期限等

健診名	請求先	請求期限	添付書類
出雲市国民健康保険 特定健康診査	国保連合会 (代行機関)	実施月の 翌月5日	—
後期高齢者健康診査		※まめネットでの 結果確定は当月末	
出雲市国民健康保険 若年齢層健康診査	出雲市	実施月の 翌月10日 ※3月実施分は 3月31日	健診記録票・質問票 (まめネット非対応の場合)
生活保護世帯等健康診査			眼底検査依頼書
各健康診査に係る眼底検査			
肝炎ウイルス検診			

2. 請求書の入手方法

健診 様式

AI検索

The screenshot shows the Izumo City website with a search bar for '健診 様式' (Health Check Form) and an 'AI検索' (AI Search) button. A red box highlights this search area. Below the search bar, there is a navigation menu with options like '市民の方' (For Citizens), '事業者の方' (For Business Owners), and '観光される方' (For Tourists). A '防災情報' (Disaster Information) section is visible, listing recent notices. A text box on the right provides instructions on how to access the form and where to find it.

- 様式は**出雲市ホームページ**に掲載しています。
- トップページで「**健診 様式**」と検索すると、掲載ページが候補に表示されます。
- 掲載ページ下部から**委託料請求書**をダウンロードしてお使いください。
- **出雲医師会ホームページ**内の「お知らせ」にも掲載予定です。

出雲市役所（本庁） 住所：〒693-8530 鳥根県出雲市今市町70番地 / 電話番号：0853-21-2211(代表) [サイトマップ](#)

3. 請求書の記入方法

令和8年度 出雲市国民健康保険若年層健康診査 及び肝炎ウイルス検診等 委託料請求書			
※令和8年8月に以下の健診等を実施した場合の請求例 国保若年層健診2人(うち1人に貧血検査実施) 生活保護世帯健診1人(貧血・心電図検査実施) 肝炎ウイルス検診6人(BC実施)		日	令和8年9月5日
		地	出雲市今市町北本町1011-1
		名	医療法人今市会 今市第一医院
		氏名	理事長 今市 一郎
令和 8 年 8 月分の委託料として、下記のとおり請求します。			
合計請求金額(小計①+小計②+③)			
金額		4	7
		4	3
		2	円
健康診査	若年層層健康診査	ネット健診システムを利用	9,130 円 × 2 人 = 18,260 円
		ネット健診システムを利用しない	8,800 円 × 人 = 0 円
	生活保護世帯健康診査	ネット健診システムを利用	9,130 円 × 1 人 = 9,130 円
		ネット健診システムを利用しない	8,800 円 × 人 = 0 円
	詳細健診	貧血検査	281 円 × 2 人 = 462 円
		心電図検査	1,430 円 × 1 人 = 1,430 円
		眼底検査(内科)	1,232 円 × 0 人 = 0 円
		眼底検査(眼科)	2,057 円 × 0 人 = 0 円
		小計①	
	肝炎ウイルス検診	節目検診	B型+C型
節目外検診		C型のみ	2,706 円 × 人 = 0 円
		B型のみ	1,903 円 × 人 = 0 円
要指導者検診		B型+C型	4,290 円 × 人 = 0 円
		C型のみ	3,971 円 × 人 = 0 円
		B型のみ	3,168 円 × 人 = 0 円
HCV-RNA検査		5,280 円 × 人 = 0 円	
小計②		18,150 円	
③... 診療情報提供	2,750 円 × 人 = 0 円		

▼以下に記載してある項目のみ入力をお願い

- ←請求日(必須)
- ←所在地(必須)
- ←医療機関名(必須)
- ←氏名(必須)
- ←実施年、実施月(必須)

※出雲市 ※リストから

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

※この検査項目は入力しない

※この検査項目は入力しない

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

←受診者数 ※0人の場合は入力不要

【データ提出の場合】

- ◆ 入力箇所が着色してあります。
- ◆ 請求日、医療機関等の所在地・名称・代表者、健診の実施年・実施月は必ず入力してください。
- ◆ 受診者数は、実施した項目のみ人数を入力してください。
- ◆ 様式データには、下記の様式①～④と記入例のシートがありますので、各健診機関にあった様式をご利用ください。

- 様式①(一般健診機関用)：健診のみを実施する機関向けの様式
- 様式②(健診機関兼眼底検査実施機関用)：健診も眼底検査も実施する機関向けの様式
- 様式③(眼科医療機関用)：眼底検査のみ実施する眼科医療機関向けの様式
- 様式④(電子化非対応用)：紙媒体で提出する健診機関・眼科医療機関用の共通様式

【紙媒体で提出の場合】

様式④を印刷して配付しますので、未記入や計算誤りの無いよう確認のうえ、提出をお願いします。

4. 請求書のデータ提出方法

(1) 電子申請へのリンク

▼各様式のシート上部のリンクから、請求書データの提出をお願いします。

▼提出ページ（しまね電子申請サービス）	
https://ttzk.graffer.jp/city-izumo/smart-apply/apply-procedure-alias/2026kensin-seikyu	
令和8年度	出雲市国民健康保険若年層健康診査 及び肝炎ウイルス検診等 委託料請求書
	請求日

▼前述の健診様式掲載ページ内のリンクからも提出ができます。

委託料請求書のデータ提出

国保若年層健診、生活保護世帯健診、各種健診に係る眼底検査及び肝炎ウイルス検診の委託料請求書をデータ提出される医療機関様は、以下のリンク先からWEB申請ページへお進みください。

[令和8年度 健診等委託料請求書提出\(しまね電子申請サービス\)](#)

4. 請求書のデータ提出方法

(2) 電子申請の入力①

令和8年度 健診等委託料請求書提出

入力の状況

0%

出雲市の「令和8年度 健診等委託料請求書提出」のオンライン申請ページです。

提出後に書類の確認を行い、不備等がなければ、完了通知が送信されます。不備等がありますと、差戻しの処理を行いますので、修正のうえ、再度提出してください。

▼いずれかの方法で申請ページに入ります

【提出期限】 健診等実施月の翌月10日まで
(3月実施分は3月31日以前の日付で提出してください)

【アカウントを利用する場合】
Grafferのほか、Google、LINE
でログインができます。

Grafferアカウントを利用する方

ログインしていただくと、申請書の一時保存や申請履歴の確認ができます。

新規登録またはログインして申請

【アカウント利用しない場合】
メールアドレスを入力すると、
申請ページのリンクがメールで
届きます

または

Grafferアカウントを利用しない方

メールアドレスの確認のみで申請ができます。
一時保存や申請履歴の確認など一部機能は使えません。

アカウント登録せずにメールで申請

4. 請求書のデータ提出方法 (3) 電子申請の入力②

医療機関情報

🔍 法人を検索して自動入力する

医療機関名 必須

出雲クリニック

メールアドレス 自動入力

preview-demo@example.com

連絡担当者名 必須

請求書を提出された担当者名を入力してください。内容についてお問い合わせする場合があります。

佐々木謙心

※入力フォームの設定上表示されているものですので、無視してください。

先ほど作成したデータを添付
(PDFまたはエクセル形式)



R8委託料請求書.xlsx



R8委託料請求書.pdf

請求情報

請求対象年月 必須

健診等を実施した月を選択してください。

令和8年7月

委託料請求書の入力内容確認 必須

委託料請求書を添付する前に、以下の項目が入力されているか最終確認してください。

請求日と請求者情報（所在地・医療機関名・代表者名）が入力されている

健診等の実施年月が入力されている

健診等の実施数に漏れがない ※詳細項目の計上漏れによる差戻しが多くなっています

委託料請求書の添付 必須

委託料請求書データを添付してください。（PDFまたはエクセル）

エクセルで提出される場合、入力されたシート以外のシートは削除していただくようお願いいたします。

📎 ファイルを選択…

その他書類の添付 任意

請求書に添付すべき書類(※)をデータ提出する場合は、こちらに添付してください。（PDFまたはZIP形式の圧縮ファイル）

※肝炎ウイルス検診の間診票・結果票、眼底検査依頼書、まめネットを使用しない場合の健診結果票

📎 ファイルを選択…

5. 請求書の窓口提出方法



6.問合せ先

項目	担当窓口	連絡先
各健康診査・肝炎ウイルス検診の実施方法	出雲市 健康増進課	0853-21-6979
若年齢層健診・生活保護世帯等健診・肝炎ウイルス検診の請求・支払		
特定健診・後期高齢者健診の費用請求・支払	島根県国保連合会 事業課	0852-21-2112
まめネットの入力方法	しまね医療情報ネットワーク協会	0853-22-8058

本日のご説明内容

1. 健康診査
2. 肝炎ウイルス検診
3. 健康診査・肝炎ウイルス検診共通事項
- 4. 特定保健指導**
5. 国保生活習慣病重症化予防事業

1. 令和8年度特定保健指導 概要

(1)対象者	<p>以下のいずれにも該当する者</p> <p>① 年度末年齢40～74歳の被保険者で、特定健診受診者のうち、動機付け支援、積極的支援の選定基準に該当し、特定保健指導の利用を希望する者</p> <p>② 高血圧、糖尿病、脂質異常症の内服をしていない者（内服中の者は、治療優先）</p>
(2)実施期間	<p>令和8年4月1日～令和9年3月31日</p> <p>※令和8年度中に特定保健指導が未了の者は、完了するまでの期間、令和9年度も指導継続</p>
(3)実施方法	<p>① 出雲市と受託機関との契約</p> <p>② 出雲市の直営実施（本庁・各行政センター）</p>
<p>(4)実施内容</p> <p>※「特定保健指導支援プログラム」参照</p>	<p>① 動機付け支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者が自らの生活習慣を振り返り、保健指導により生活改善に取り組む動機付けとなるよう支援する。保健指導終了後も、望ましい生活習慣が継続できることをめざす。 支援の内容は、別紙「動機付け支援プログラム」のとおりとする。 <p>② 積極的支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 「動機付け支援」に加えて、定期的・継続的な支援により、対象者が自らの生活習慣を振り返り、行動目標を設定し、目標達成に向けて実践できるよう支援する。支援プログラム終了後には、その生活が継続できることをめざす。 支援の内容は、別紙「積極的支援プログラム」のとおりとする。
(5)実施者	<p>① 初回面接、継続支援、保健指導の評価に関する業務を行う者は、医師、保健師、管理栄養士であることとする。ただし、保健指導に関する一定の実務経験のある看護師も行うことができる。</p> <p>② 実践的指導は医師、保健師、管理栄養士、その他食生活、運動指導に関する専門的知識及び技術を有する者（健康運動指導士など）が実施する。</p>

2. 令和7年度の実施状況

(1) 受託機関数及び実施状況

受託機関数	25機関（うち動機付け支援初回面接のみ2機関）
動機付け支援	172人（うち受託機関45人）
積極的支援	23人（うち受託機関3人）

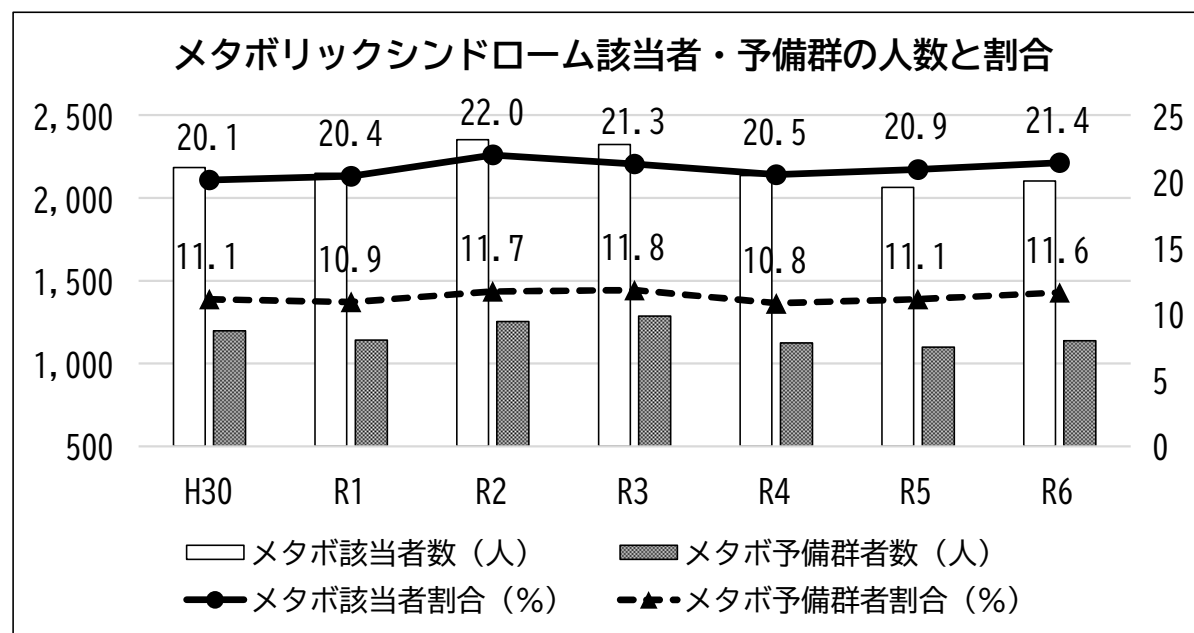
（令和8年6月1日時点）

(2) 特定保健指導実施率向上の取組状況

① 利用しやすい体制整備	<ul style="list-style-type: none">直営実施において、WEB面談、手紙、電話、訪問等を組み入れて利用方法の幅を広げた。休日対応の受託機関や休日健診等を活用するなど対応可能な時間帯の幅を広げた。
② 未利用者勧奨の実施	<ul style="list-style-type: none">毎月「利用勧奨強化期間」を設定し、地区担当保健師と事業担当者で全ての対象者へ利用勧奨を行った。
③ 効果的な保健指導の実施	<ul style="list-style-type: none">スキルアップ研修を企画し、専門職の質の向上を図った。保健指導時に使用する教材の充実を図った。
④ 受託機関との連携推進	<ul style="list-style-type: none">受託機関へ実施方法等の丁寧なサポートに努めた。医療機関訪問等により連携推進を図り、事業目的や効果を共有し、受託機関増加に向けた取組を行った。

3. 特定保健指導終了率の年度推移・県比較

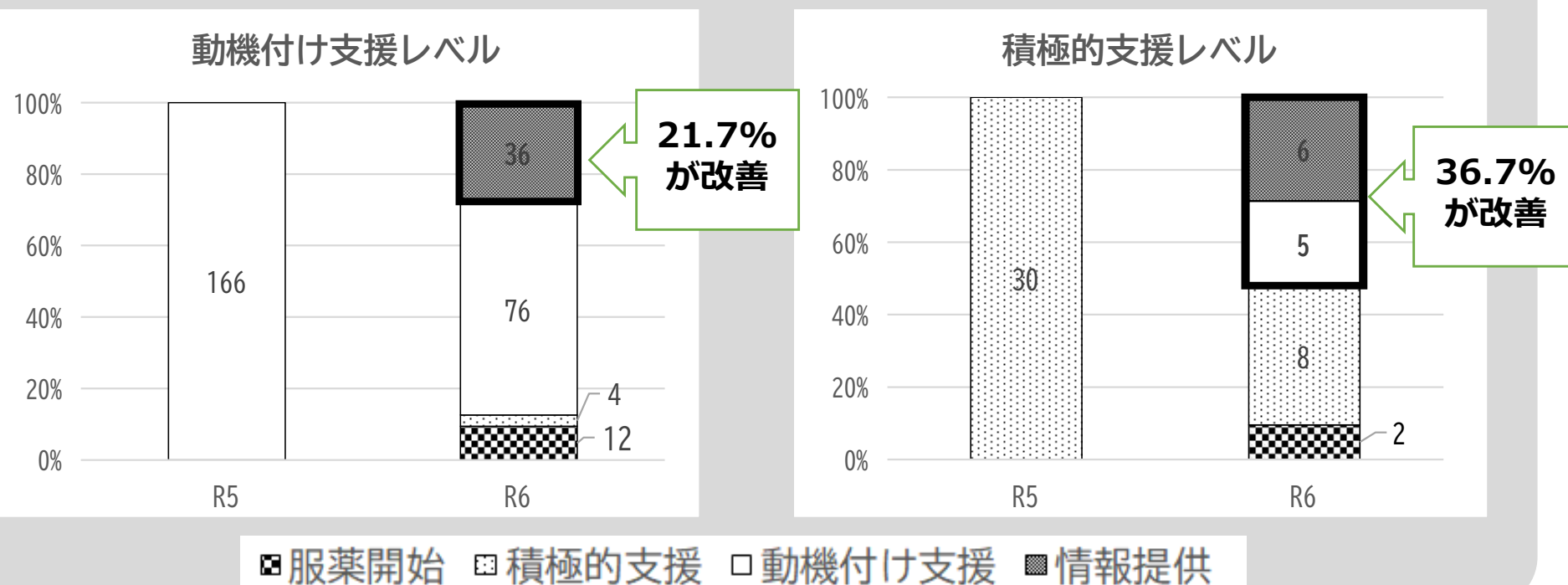
	開始年度	第3期特定健康診査等実施計画						第4期
年度	H20	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
対象者(人)	845	991	995	888	889	742	691	738
実施者(人)	23	229	222	205	257	220	194	218
終了率(%)	2.7	23.1	22.3	23.1	28.9	29.6	28.1	29.5
目標値(%)	20.0	16.0	24.0	32.0	41.0	50.0	60.0	35.0
県平均(%)	9.3	27.9	27.2	23.7	28.2	27.7	26.0	29.3



- 令和6年度の終了率は、前年度と比較して1.4ポイント増加。
- 県平均はわずかに上回ったが、目標には到達しておらず、引き続き取組が必要。
- メタボリックシンドローム該当者割合及び予備群者割合は、令和4年度からやや増加しており、引き続きメタボリックシンドローム予防対策が課題。

4. 特定保健指導レベルの改善状況

令和5年度特定保健指導終了者の令和6年度特定保健指導レベル結果



- 特定保健指導の実施前後において、腹囲・体重・血圧の3項目ともに改善（R6年度実績）
- 動機付け支援は、36人（21.7%）が翌年度「情報提供」に改善
- 積極的支援は、11人（36.7%）が翌年度「動機付け支援」又は「情報提供」に改善



特定保健指導による早期アプローチは、健診結果の改善に有効であることから、引き続き全対象者への利用勧奨を行っていく。

5. 令和8年度特定保健指導 取組方針

① 実施率向上を目指す

(データヘルス計画に基づく令和8年度終了率目標：45%)

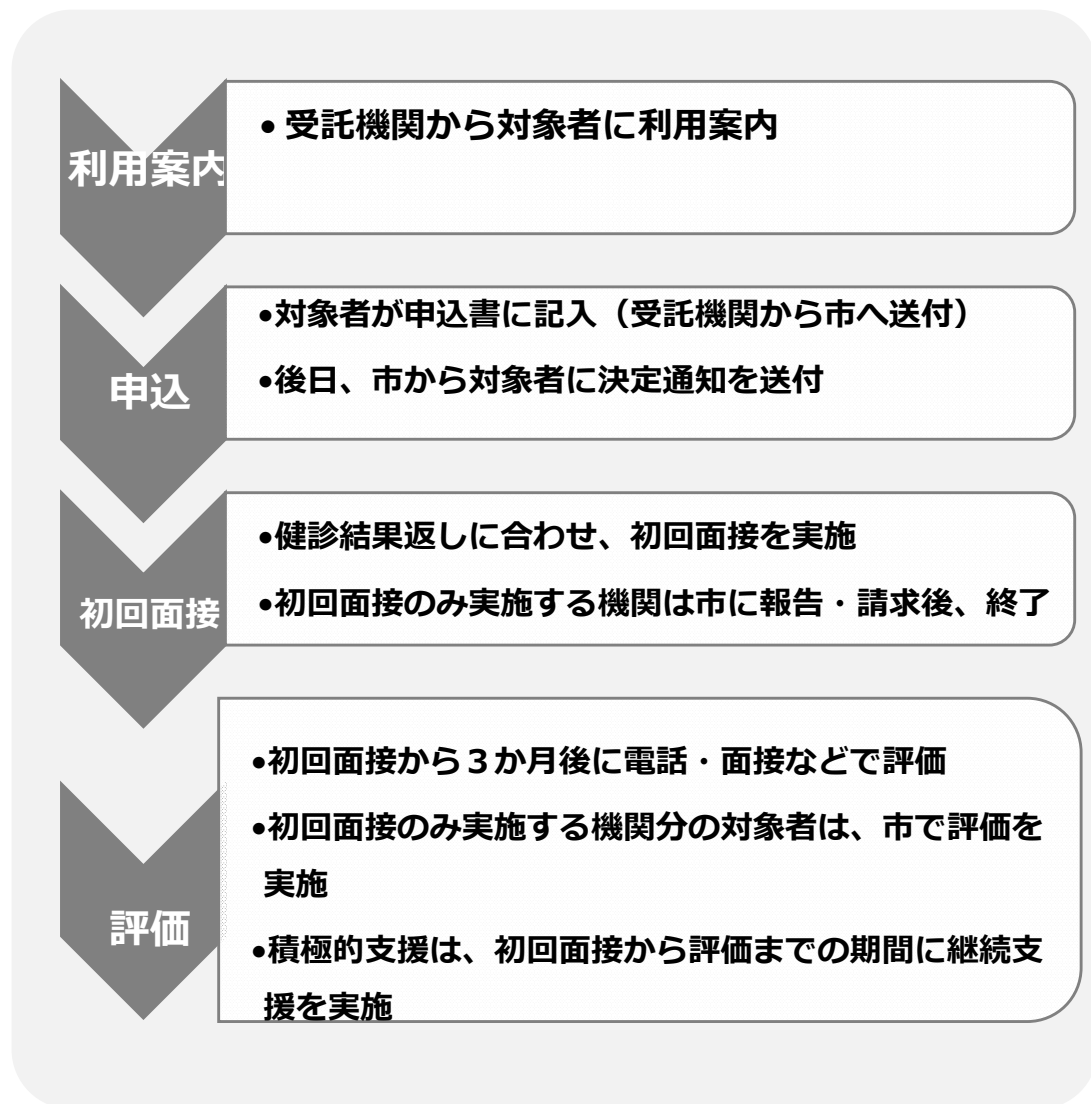
- 健診実施機関での丁寧な結果説明及び利用勧奨。
- 受託機関の増加を図り、利用しやすい体制整備に努める。
- 受託機関において、健診結果返しの際に初回面接を実施。
- 継続支援及び評価を市が担う等の連携強化。

② 効果的な保健指導の実施

- 情報提供資料の見直し等保健指導教材の充実。
- スキルアップ研修等を実施し、専門職の質の向上を目指す。

7.実施の流れ

(1) 健診の結果返しの際に初回面接を実施する（特定保健指導受託機関）



利用申込書

初回面接開始時申込書（健診結果返しと同時実施用）

出雲市国民健康保険 特定保健指導について

特定保健指導とは、健康診断の結果から自分の健康状態を把握し、専門家による生活習慣改善（栄養・運動）のヒントを得て、自らが健康的な生活を実践していけるようサポートするものです。長く健康であり続けるために頑張りましょう！

特定保健指導利用申込書

令和 年 月 日

私は、特定保健指導（ 動機付け支援 ・ 積極的支援 ）を申し込みます。

また、特定保健指導の実施に関する情報について、特定保健指導実施機関から保険者（出雲市）へ提供することに同意します。

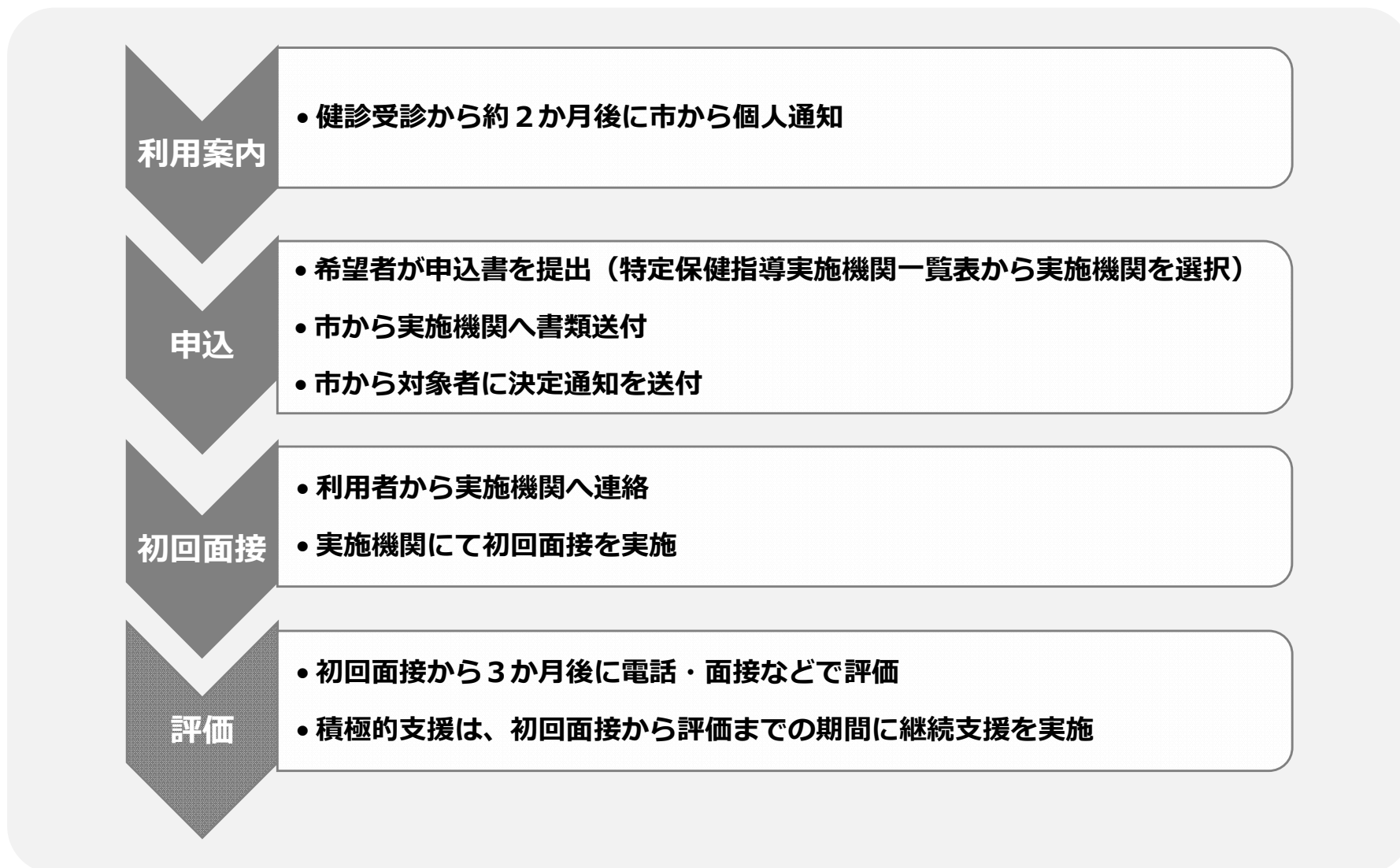
（ふりがな）
氏名 _____ 昭和 年 月 日生
性別 男 ・ 女

住 所 出雲市 _____ 町 _____ 番地

電話番号 _____ - _____

7.実施の流れ

(2) 市からの通知後開始（特定保健指導受託機関）



8.実施記録と委託料請求

提出書類	①請求書 ②委託料請求額内訳表 ③記録票 (初回面接記録票または継続支援記録票または評価票) ④特定保健指導利用申込書 (健診結果返し時に初回面接を実施した場合)
提出時期	実施月の翌月10日まで ①動機付け支援 初回面接後と評価後(2回) ②積極的支援 初回面接後と継続支援及び評価後(2回)
支払い時期	請求のあった月の翌々月末までに支払い

以下の状況が生じた場合には、速やかにご連絡ください。

- 1) 利用者との日程調整に困難が生じた
- 2) 利用者との連絡が取りにくい
- 3) 途中脱落の見込がある
- 4) 特定保健指導の対象外となる以下の状況が生じた場合
 - ①出雲市国保以外の保険に加入
 - ②高血圧症、脂質異常症、糖尿病の服薬等治療を開始

記録票の記入例

【出雲市国民健康保険】		<記入例>		出雲市(320036)	
				実施機関保管用/市提出用	
特定保健指導【動機付け支援】初回面接記録票					
氏名	出雲 太郎	性別 (男)	生年月日	546年 10月 1日(54歳)	
住所	出雲市 今市 町 70番地				
電話番号	0853-21-6979				
医療機関名	〇〇医院				
<健診時の状況>					
健診日	身長	体重	腹囲	BMI	血圧
R8年8月1日	174.5 cm	88.0 kg	96.0 cm	28.9	142/77 mmHg
<初回面接>					
実施日	R7年 9月 9日	支援時間	20分		
状況	<input type="checkbox"/> 食生活 ご飯の量が多い(1杯300g)、野菜の摂取が少ない、間食の回数が多い、食べる速度が速い。				
	<input type="checkbox"/> 生活活動・運動 運動習慣がない、1日の歩数が4000歩前後。				
<input type="checkbox"/> その他(喫煙、飲酒など)					
行動変容ステージ (<input type="checkbox"/> 無関心期 <input checked="" type="checkbox"/> 関心期 <input type="checkbox"/> 準備期 <input type="checkbox"/> 実行期 <input type="checkbox"/> 維持期)					
■ 健診結果の見方					
改善ポイント・行動目標等	<input checked="" type="checkbox"/> 食生活	ご飯を1杯200gにする、毎食野菜を食べる、間食は午前1回1品とする。			
	<input checked="" type="checkbox"/> 運動	ウォーキングを30分間、週3回する。			
	<input type="checkbox"/> 喫煙				
	<input checked="" type="checkbox"/> 飲酒	週1回の休肝日を作る。			
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	体重、血圧を毎日測定し記録する。			
指導者名・職種		〇〇 〇〇(医師)			
面接時の状況等市への連絡事項 (初回面接の計測値があればこちらへ記載)					

9.令和8年度委託料

実施内容	委託料(円)	単価(円)	
動機付け支援	9,290	初回面接	7,432
		実績評価	1,858
積極的支援	27,500	初回面接	11,000
		継続支援	13,750
		実績評価	2,750

※ 契約単価は、集合契約A（全日本病院協会等）と同等としている。

※ 継続的な支援において、脱落等により終了しなかった場合の請求
継続支援基準単価に、180ポイント中完了したポイントの割合を乗じた金額とする。
(小数第一位を四捨五入し、1円単位とする)

10.実施率向上について、ご協力よろしく申し上げます

- **健診結果返しの際、対象者へ特定保健指導の利用勧奨**
 - 特定保健指導対象者に保健指導の必要性の説明をお願いします。
- **特定保健指導の受託のお願い**
 - 動機付け支援・積極的支援とも、初回面接のみの実施でも結構です。
 - 年度途中からの契約も可能です。受託可能であれば、ご相談ください。

本日のご説明内容

1. 健康診査
2. 肝炎ウイルス検診
3. 健康診査・肝炎ウイルス検診共通事項
4. 特定保健指導
5. 国保生活習慣病重症化予防事業

- 1. 高血圧重症化予防対策**
- 2. 糖尿病性腎症重症化予防対策**
- 3. 早期介入保健指導**
- 4. すこやかライフ健康相談**
- 5. 糖尿病治療中断者対策**
- 6. CKD重症化予防対策**

1. 高血圧重症化予防対策

(1) 事業概要

目的	対象者が必要な検査や治療及び保健指導を早期に適切に受け、脳血管疾患や心疾患に至らずに健やかな生活を送ることを目的とする。
対象者	<ul style="list-style-type: none">当該年度特定健診結果が①～④のいずれかに該当する者<ul style="list-style-type: none">① 収縮期血圧180mmHg以上又は拡張期血圧110mmHg以上② 収縮期血圧160～179mmHg又は拡張期血圧100～109mmHgの64歳以下※①②は特定健診質問票又はレセプトで血圧・血糖・脂質の内服が無い者③ 収縮期血圧160～179mmHg又は拡張期血圧100～109mmHgの65歳以上④ 収縮期血圧140～159mmHgかつ拡張期血圧90～99mmHg※③④は特定健康診査質問票又はレセプトで血圧の内服が無い者で、特定保健指導対象外の者
実施内容	<ul style="list-style-type: none">資料送付による情報提供、生活習慣・受診状況についてアンケート実施（通知文書は次ページ参照）対象者①②について、アンケート未回答者に、保健師・栄養士が受診勧奨及び保健指導を実施実施時期：健診結果が確認できる10月以降、毎月実施(翌年6月まで)

1. 高血圧重症化予防対策

(2) 令和6年度実績

対象者①②	R6
通知(資料)送付者数(人)	170
医療機関受診率(%)	43.5
状況把握実施率(%)	78.2
受診勧奨・保健指導実施率(%)	68.2

対象者③④	R6
通知(資料)送付者数(人)	345
医療機関受診率(%)	37.9
保健指導実施率(%)	25.2
健康相談利用率(%)	1.4

対象者①②向け通知文書

〒 出雲市〇〇町〇〇番地 令和 年 月 日
〇〇 〇〇 様

このご案内は令和7年度特定健診結果から、高血圧の疑いがあり未治療と思われる方に送付しています。既に医療機関に相談・受診されている場合は行き違いですのでご了承ください。

あなたの体が心配です。医療機関を受診してください。

あなたはどの段階？
令和7年度の特定健診の血圧は、**168/100 mmHg**でした。
右の図を確認してみましょう。
高血圧の人は、**3~4倍も脳梗塞を起こしやすい**と言われています。

1 現在のあなたの受診・生活状況を教えてください
右の二次元コードからご回答ください。
回答がない方は、後日保健師や栄養士からお電話でご様子を聞かせていただくことがあります。

1分程度の簡単なアンケートです
※スマートフォンのバーコードリーダーで読み込むことができます

2 まずは5日間血圧測定し、医師に相談しましょう
血圧は自分でチェックできる健康のパロメーターです。
病院でのみ血圧が高い方も、いずれ高血圧症になるリスクが高いため早めに相談しましょう。

日付	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
血圧	/	/	/	/	/

3 ムリなく始めよう！高血圧予防！（動画）
内服が始まっても、生活習慣の改善はとても大切です。

しまねMAME インフォ

お問合せ先 出雲市 健康増進課 成人保健係 電話：(0853)21-6979

2.糖尿病性腎症重症化予防対策

(1) 事業概要

目的	医療機関と連携を図り、糖尿病の重症化、合併症発症を予防し、生涯を通じて健康なライフスタイルが維持できることを目的とする。
対象者	当該年度特定健診受診結果が①②に該当する者 ① HbA1c6.5%以上かつeGFR45以上60未満かつ尿蛋白(-)又は(±) ② HbA1c7.0%以上かつeGFR60以上尿蛋白(-)又は(±) ※特定健診問診票で血糖の内服が無い者 ※糖尿病のレセプトがある者及び尿蛋白2年連続(±)の者は除く
実施内容	<ul style="list-style-type: none">健診結果が確認できる10月以降に毎月対象者を抽出して資料を送付レセプトやアンケート回答、特定保健指導等で受診状況を確認受診状況が確認できない場合、状況確認・医療機関への受診勧奨を実施

2.糖尿病性腎症重症化予防対策

(2) 令和6年度実績

	R6
通知（資料）送付者（人）	115
うち抽出時レセプト無（人）	40
うち通知後受診者（人）	17
医療機関受診率（%）	80.0
状況把握実施率（%）	86.1
保健指導実施率（%）	33.0

通知文書

〒 <郵便番号> 令和 年 月 日
 <住所> <方書き> 出雲市健康増進課
 <氏名> 様

医療機関の受診はお済みですか

このご案内は、令和7年度の特定健診の結果から、血糖検査の数値や今後の腎機能の低下が心配な方へご案内しています。既に医療機関に受診済みの方はご返信ください。

あなたの健診結果・・・HbA1cは(差し込み)%でした。
 eGFRは(差し込み)でした。

■現在の受診状況を教えてください■

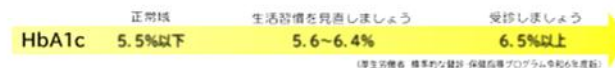
※1分程度のアシケートです！

HbA1c6.5以上の方は、まずは医療機関に相談しましょう。
 現在の受診状況について、右の二次元コードから回答をお願いします。回答がない方は、保健師または栄養士からお電話をさせていただきます。



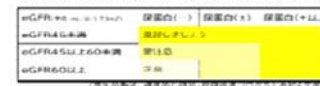
HbA1c (AEG 017・I-077・9) とは？

HbA1cは血糖検査のひとつです。過去1~2か月の平均血糖値の動きを反映する数値です。



eGFR (I-077・I7・7-1) とは？

クレアチニンと年齢、性別から計算された腎機能の推計値です。
 両血糖値が慢性的に高く、血管がボロボロになり、腎臓が集まる腎臓の機能が低下し、透析につながることもあります。



もっと知りたい方へ！



※MAMEインフォ(5分動画)

【問い合わせ先】出雲市 健康増進課 成人保健係
 電話：0853-21-6979 メール：kenkou@city.yamashiro.jp

3. 早期介入保健指導

(1) 事業概要

目的	健康に対する関心を高め、生活習慣の改善を促すことにより、生活習慣病の発症や重症化を予防する。
対象者	若年齢層健診受診者(20～39歳)及び人間ドック受診者(30歳、35歳)のうち、健診結果が特定保健指導該当に準ずる者で、血圧・血糖・脂質異常の服薬がない者
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 対象者に資料を送付し、健診後の状況をアンケート実施 アンケート未回答者(受診状況が確認できない者)に電話連絡にて状況確認。 必要時、医療機関への受診勧奨を実施

通知文書

(2) 令和6年度実績

	R6
通知文書送付者	29
状況把握実施数(人)	18
受診勧奨・保健指導実施数(人)	18



4.すこやかライフ健康相談

(1) 事業概要

目的	心身の健康について心配なことがある者や医療機関等で生活習慣の改善が必要と判断された者を対象に必要な指導及び助言を行い、家庭における生活習慣病予防及び健康増進を図る。
対象者	<ul style="list-style-type: none"> ① 本人の希望により相談を申し込む者 ② 医療機関からの紹介で申し込む者(次ページ参照) ③ 特定健診受診者のうち、特定保健指導には該当しないが、検査結果が基準値以上であり、生活指導の必要がある者 ④ 若年齢層健診受診者のうち、生活指導の必要性がある者 ⑤ その他、生活習慣改善のための指導を希望する者
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養士による食生活相談、健康運動指導士等による運動相談、保健師による健康相談を市内7会場で月1回実施

(2) 経年の状況

	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
延利用者数(人)	214	208	152	168	212	228	183
医師連絡票送付数(件)	32	16	9	13	16	14	12

4.すこやかライフ健康相談

(3) 医療機関からの紹介の流れ

【様式1】

健康相談依頼票（かかりつけ医 → 出雲市）					
氏名	様	性別	男・女	生年月日	S・H 年 月 日（歳）
住所	出雲市			TEL	
受診状況	病名	発症年	治療状況	服薬	特記
	糖尿病	年	未治療・治療中	有・無	インスリン 有・無
	高血圧	年	未治療・治療中	有・無	
	脂質異常症	年	未治療・治療中	有・無	
特記					
■当事者への指示事項					
食事	指示エネルギー	（ kcal）（ 単位）			
	塩分	制限なし・あり（ g）			
	たんぱく質	制限なし・あり（ g）			
	アルコール	禁止・可（ 合/日まで）			
その他					
運動	可（ ）・禁止	運動指導必要性	有・無		
■連絡事項					
連絡事項					
令和 年 月 日					
医療機関名・医師氏名					
電話					
■医療機関担当者さま ・記入後、本人に依頼票をお渡しください。 ・可能であれば、直近の検査結果の添付をお願いいたします。					

【様式2】

健康相談結果連絡票（出雲市 → かかりつけ医）									
氏名（ ）様									
■日常生活の状況									
助言年月日	令和 年 月 日	初回（ ）回目	助言方法	未所 電話 訪問 その他					
血圧	/	mmHg	体重	kg	体脂肪率	%	腹囲	cm	◆生活上の問題点と助言内容
受診									
服薬									
睡眠									
便秘									
歯科									
喫煙	無	有（ ）		行動目標					
ストレス									
その他（家族歴等）									
保健師名（ ）									
■タイムスケジュール（平均的日常生活）									
0 3 6 9 12 15 18 21 24									
■食事状況									
助言年月日	令和 年 月 日	初回（ ）回目	助言方法	未所 電話 訪問 その他					
交換表	食品	理想単位	現在の摂取量	調理担当者	本人・その他				
表1	ご飯・パンなど			◆生活上の問題点と助言内容					
表2	果物								
表3	魚介類								
	肉類								
	卵類								
表4	豆腐								
	牛乳								
表5	油脂類								
表6	野菜								
調味料	砂糖・味噌など								
嗜好品	菓子類								
	アルコール			行動目標					
食塩	g		g						
合計単位	単位		単位						
※交換表は必要な方に記入してください。 栄養士名（ ）									
■運動状況									
助言年月日	令和 年 月 日	初回（ ）回目	助言方法	未所 電話 訪問 その他					
運動・体操（1日30分以上）	1. 週3～4回以上 2. 週1～2回 3. 月1～3回程度 4. しない ◆助言内容								
身体状況・運動内容等									
歩数（ここ1ヶ月の平均）	歩（ ）/日		行動目標						
健康運動指導士名（ ）									
出雲市（本庁 / 行政センター） 電話（ ） 担当氏名（ ）									

- ① 対象者に「すこやかライフ健康相談」を紹介。対象者又は医療機関が健康増進課又は行政センターへ予約
- ② 必要事項を記入した「健康相談依頼票【様式1】」を対象者に渡し、相談当日に持参することを説明
- ③ 相談実施後、市は「健康相談結果連絡票【様式2】」を医療機関へ返信し、相談状況について報告

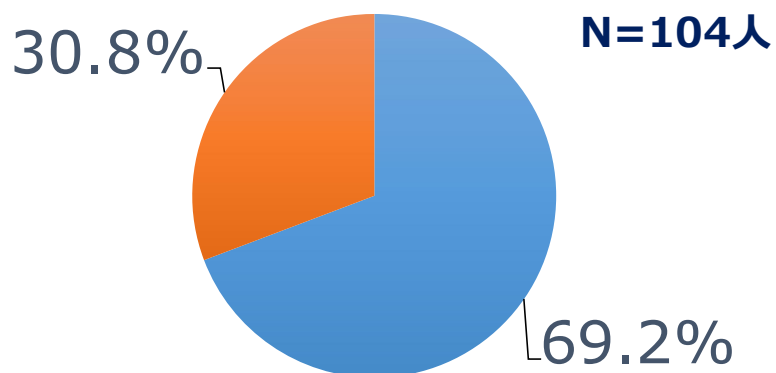
※様式は、医師会HP又はまめネット、出雲市HPからダウンロード可

5. 糖尿病治療中断者対策

(1) 事業概要

対象者	40歳以上の被保険者のうち、直近1年間に糖尿病治療歴がある者 かつ、直近4か月間に治療確認ができない者
実施内容	受診状況確認の通知を送付後、電話又は訪問による状況確認及び受診勧奨 ・年3回（6、10、2月）通知 ※前回までに通知対象となっている者は除外 ・通知1か月後から受診状況確認

(2) 実績（平成30年度～令和7年度対象者 受診状況）



■ 受診者 ■ 未受診者

対象者通知文書

〒 出雲市〇〇町〇〇番地 令和8年 ◆月◆日
出雲市健康増進課
〇〇 〇〇 様
<バーコード>

生活習慣病(糖尿病)予防のための受診状況の確認について

出雲市では、国民健康保険加入の方の診療報酬明細(レセプト)をもとに、受診状況の確認を行っています。このご案内は、令和6年12月～令和7年9月の間に血糖を下げるお薬が処方されていた治療歴がある方で、令和7年10月～令和8年1月の間に、血糖を下げるお薬の処方が確認できなかった方へお送りしています。行き違いの場合、または医師の指示により「治療の必要がない」「経過観察中」の方はご容赦ください。

現在のあなたの受診状況等を教えてください。右の二次元コードからご回答ください。回答がない方は、後日保健師や栄養士からお電話でご様子を聞かせていただくことがあります。



治療を継続し、合併症を予防しましょう

「忙しいから…」とつい受診が途絶えてしまい、高血糖の状態が続くと、全身にさまざまな合併症がおり、人工透析や失明などの恐れもあります。未来のご自身の身体を守るためにも、受診は継続しましょう。



服薬していても、生活習慣に気をつけましょう

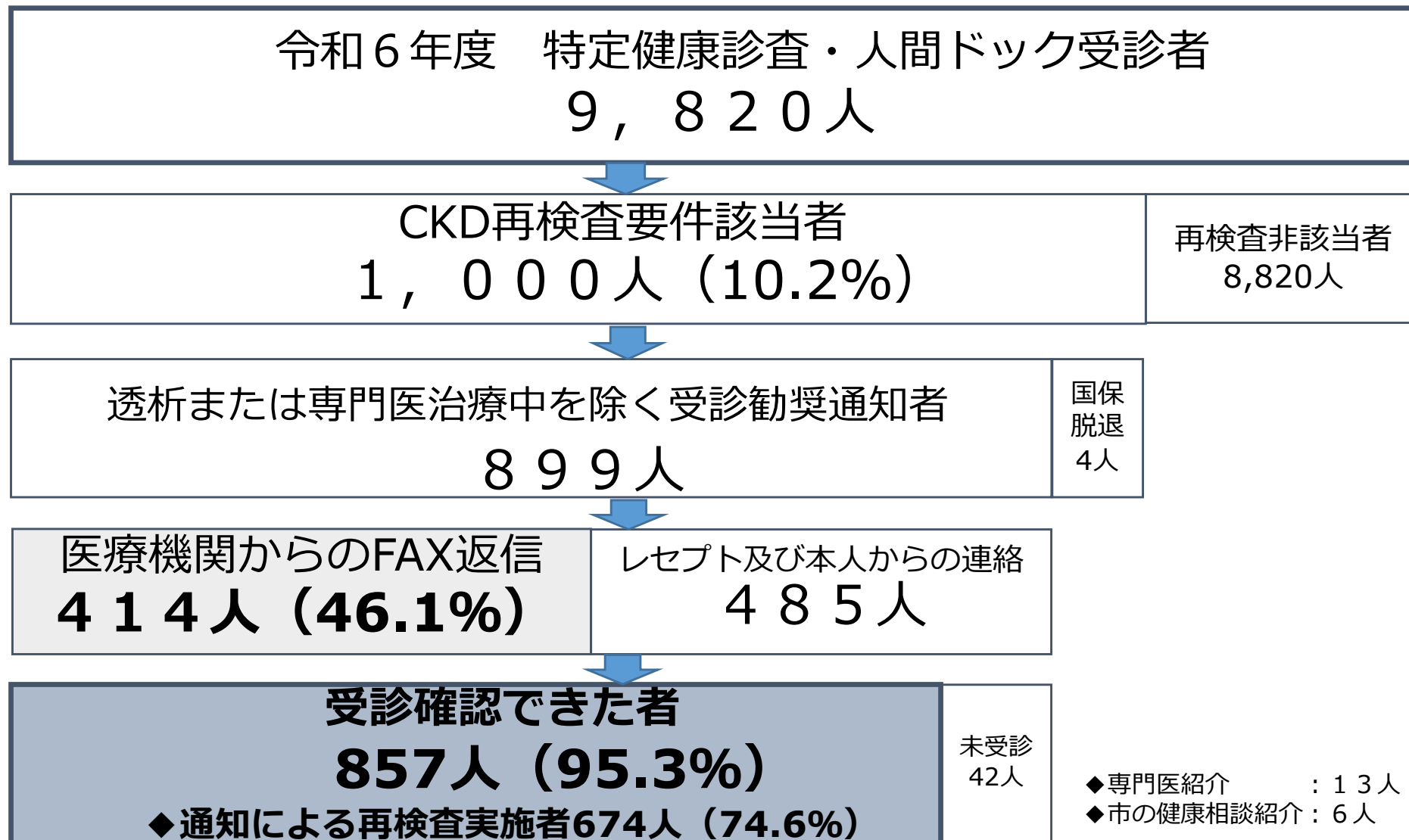
食べすぎ、運動不足、ストレスなどは血糖値の上昇に繋がります。取り組みやすいところから、生活習慣を見直しましょう。



お問合せ先 出雲市健康増進課 成人保健係 電話:(0853)21-6979

6. CKD重症化予防対策

(2) 令和6年度実績



6. CKD重症化予防対策

(3) 対象者への再検査通知 (健診受診から約3か月後、レセプト確認後)

No. 10-1

【お問い合わせ先】
出雲市健康増進課
成人保健係
(0853)21-6979

腎機能の再検査をお勧めします

出雲市では腎臓病の早期発見のため、特定健康診査または出雲市国保外来人間ドックの結果から腎機能低下が疑われる方に再検査をお勧めしています。
以下のとおり、早めにかかりつけ医へ受診されますようご案内いたします。

再検査の受診方法

すでに腎臓専門医を受診している方 → お手数ですが、上記お問い合わせ先へご連絡いただき、専門医を受診している旨をお知らせください。改めてかかりつけ医を受診する必要はありません。

その他の内科かかりつけ医を定期的に受診している方 → 次回受診の際に、この文書、FAX送信票、健康診査の結果票をかかりつけ医へお渡しください。

受診の予定がない方 → この文書、FAX送信票、健康診査の結果票を持って、内科(かかりつけ)医を受診してください。

※ 腎機能の再検査は、保険診療ですので医療費の自己負担が必要です。保険証または資格確認書をご持参ください。
※ 医療機関によって予約が必要な場合があります。

あなたの健診結果

検査項目	再検査要件	健診結果	
		R6	R7
尿検査(尿蛋白)	(+)以上 または (±)以上が2年連続 ※	±	±
血糖検査(HbA1c)	6.5以上	5.7	5.6
腎機能検査(eGFR)	45未満 ※	55	44

※ CKDガイドライン2024に沿った要件を設定しています。

あなたの過去3年間のeGFRの推移

腎臓の働きについて

- 腎臓には、血液をろ過し、体内の老廃物を尿として体外へ排出する役割があります。
- ろ過する働きは、eGFRという検査値で表され、数値が低いことは、腎臓のろ過機能が低下していることを意味します。左のグラフでeGFRの推移を確認してみましょう。
- 尿蛋白が出ている場合、腎疾患が疑われる可能性があります。

※健診結果がない年度は、0と表示されます

***** 医療機関様へ *****
この文書は、受診後必ず受診者本人に返却してください。

eGFRの推移に着目した医療や保健指導の実施

FAX送信票

No. _____

医療機関 → 出雲市役所健康増進課行
FAX 0853-21-6965

～医療機関記入欄～

● 医療機関名 _____

● 以下の該当に☑をいれてください。

CKD再検査実施 ……再検査日： 令和 年 月 日

eGFR 尿蛋白定量 尿アルブミン定量

腎臓専門医へ紹介

自院で経過観察

自院で保健指導を実施

市のすこやかライフ健康相談の勧め

市の管理栄養士・保健師等が保健指導を行います。
市から本人へ、ご案内の電話をします。

※本人の電話番号 _____

健康相談依頼票をご活用ください！(裏面)
出雲医師会ホームページ(糖尿病対策)、出雲市ホームページからもダウンロードいただけます。

CKD再検査未実施

理由： 腎臓専門医へ通院中(県中・大学・その他[]))
 その他 ())

CKD再検査内容等☑をして市へ返信してください

6. CKD重症化予防対策

(4)市の健康相談をご利用ください (結果は医療機関に返信します)

基準該当の方は専門医への紹介を
お願いします(医師会HPに専門医紹介基準掲載)

【様式第1号】

※この連絡票は市の相談窓口にお持ちください。

健康相談依頼票(かかりつけ医 → 出雲市)

氏名	様	性別	男・女	生年月日	S・H	年	月	日(歳)
住所	出雲市			TEL				
受診状況	病名	発症年	治療状況		服薬	特記		
	糖尿病	年	未治療・治療中		有・無	インスリン 有・無		
	高血圧	年	未治療・治療中		有・無			
	脂質異常症	年	未治療・治療中		有・無			
特記								

■当事者への指示事項

食事	指示エネルギー	(kcal) (単位)	
	塩分	制限なし・あり(g)	
	たんぱく質	制限なし・あり(g)	
	アルコール	禁止・可(合/日まで)	
その他			
運動	可()・禁止	運動指導必要性	有・無

■連絡事項

連絡事項	
------	--

令和 年 月 日

医療機関名・医師氏名	
電話	

■医療機関担当者さま

- ・記入後、本人に依頼票をお渡しください。
- ・可能であれば、直近の検査結果の添付をお願いいたします。

かかりつけ医 → 腎臓専門医療機関

CKD連携 紹介状(診療情報提供書)

年 月 日 下記の患者を紹介申し上げます。御高診をよろしくお願致します。

<紹介先医療機関> <紹介元医療機関>

医療機関名 先生 担当医師
電話・FAX

患者氏名	様	性別	生年月日	年	月	日(歳)
住所						
傷病名			電話番号		職業	
腎疾患 家族歴	あり / なし					
治療経過	eGFR	mL/min/1.73 m ²	(クレアチニン)	mg/dl		
	3年前()、2年前()、1年前()					
紹介後の方針	※ 今後のフォロー先の方針をチェック(どちらでも良い場合複数選択可)					
	<input type="checkbox"/> 紹介元(自院)でみる <input type="checkbox"/> 紹介元(自院)でみつ、定期的に専門医が併診する <input type="checkbox"/> 専門医に任せる					
	<input type="checkbox"/> 薬剤の処方を紹介元(自院)で処方 <input type="checkbox"/> 薬剤の処方も専門医に任せる					
専門医への 連絡事項	(貧血管理、カリウム管理、血圧管理について部分的な依頼など)					
検査所見	血圧	/	mmHg	HbA1c	%	
	カリウム		mmol/L	Hb	g/dl	
現在の処方 (お薬手帳の持参 で記入省略可)						

紹介基準(該当部分にチェック)

原疾患	尿蛋白区分	A1	A2	A3	
糖尿病	尿アルブミン定量(mg/日)	正常	微量アルブミン尿	顕性アルブミン尿	
	尿アルブミン/Cr比(mg/gCr)	30未満	30~299	300以上	
高血圧/腎炎 多発性囊胞腎	尿蛋白定量(g/日)	正常(-)	軽度蛋白尿(±)	高度蛋白尿(+~)	
	尿蛋白/Cr比(g/gCr)	0.15未満	0.15~0.49	0.50以上	
GFR区分 (mL/分 /1.73 m ²)	G1	正常または高値	≧90	<input type="checkbox"/> (血尿+に限る)	<input type="checkbox"/>
	G2	正常または軽度低下	60~89	<input type="checkbox"/> (血尿+に限る)	<input type="checkbox"/>
	G3a	軽度~中等度低下	45~59	<input type="checkbox"/> (40歳未満に限る)	<input type="checkbox"/>
	G3b	中等度~高度低下	30~44	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	G4	高度低下	15~29	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
G5	末期腎不全	<15	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

様式は、出雲医師会ホームページ及びまめネットに掲載しています

しまね健康情報e-ラーニングシステムについて

島根県国保ヘルスアップ支援事業の委託により、県民の疾病予防・健康づくりの普及啓発を目的に、しまね健康情報e-ラーニングシステムとして、専門職向け研修動画「しまねCOMMONS」、一般県民向け動画「しまねMAMEインフォ」の運用を開始しました。



【へるすあっぷの部屋】

★ 「しまねMAMEインフォ」
一般県民向けオンライン健康教室

★ 「しまねCOMMONS」
専門職向け研修

【お問い合わせ先】 島根大学医学部環境保健医学講座

TEL:0853-88-3064

E-mail:p-health@med.shimane-u.ac.jp